

関東交運労協2023春闘争勝利決起集会を開催！

2月24日(金)東京・田町交通ビルにおいて開催され、加盟産別と都道府県交運労協より90名の代議員が参加し、JR連合と共にから貨物鉄産労関東地区本部が参加しました。主催者代表挨拶では、上岡議長(私鉄総連)より「大手の企業は賃上げを実施する報道もあるが、交通運輸労働者には、回復の兆しは見えるが難しい春闘になる。交通運輸労働者は人流・物流を担い、社会活動に重要な産業であるが、他産業から比べれば賃金と労働条件は低い。今春季生活闘争で賃上げと労働条件改善により多産別との格差をなくし、選択される産業にならなければならない。労使間で解決できない政策問題も矛盾になっており、交運労協として制度・政策解決に取り組んでいく」と述べられました。

その後、中央交運労協住野議長より中央情勢報告があり、「賃金が進んでいない中、物価は高騰し庶民の生活は困窮しており、春季生活闘争でコロナ前の水準に引き上げる取り組みをしていく。2024年問題についても交運労協としてヒアリングをしている。4月には統一地方選挙を控えているが、地方交通の持続・発展には地方議員の活動が重要であり、連合・交運労協推薦候補の必勝を目指し、【陸・海・空】交運労協60万名の心をひとつとした春季生活闘争にしていこう」と述べられました。その後、6産別から春闘現状報告・決意表明が行われ、最後に上岡議長による「団結頑張ろう三唱」で集会を締めくくりました。



上岡議長



JR連合関東地方協議会

「2023 春季生活闘争勝利総決起集会」開催！

2月28日(火)、東京・田町交通ビルにおいて開催され、貨物鉄産労関東地区本部が参加しました。主催者代表挨拶では、山本議長(東海ユニオン)より「2023 春季生活闘争・安全対策・組織対策・政策課題・政治活動等について触れながら、最後に「関東地方協議会ONE TEAMとなり2023 春季生活闘争を取り組もう」と力強く述べられました。

その後、JR連合鎗光労働政策局長より、(2023 春季生活闘争の基調)(JR連合の賃上げ要求)(総合生活改善および政策・制度について)(JRグループ全体で生み出した付加価値の適正配分について)の講演があり、加盟単組とグループ労組による決意表明後、山本議長による「団結がんばろう」で集会を締めくくりました。

